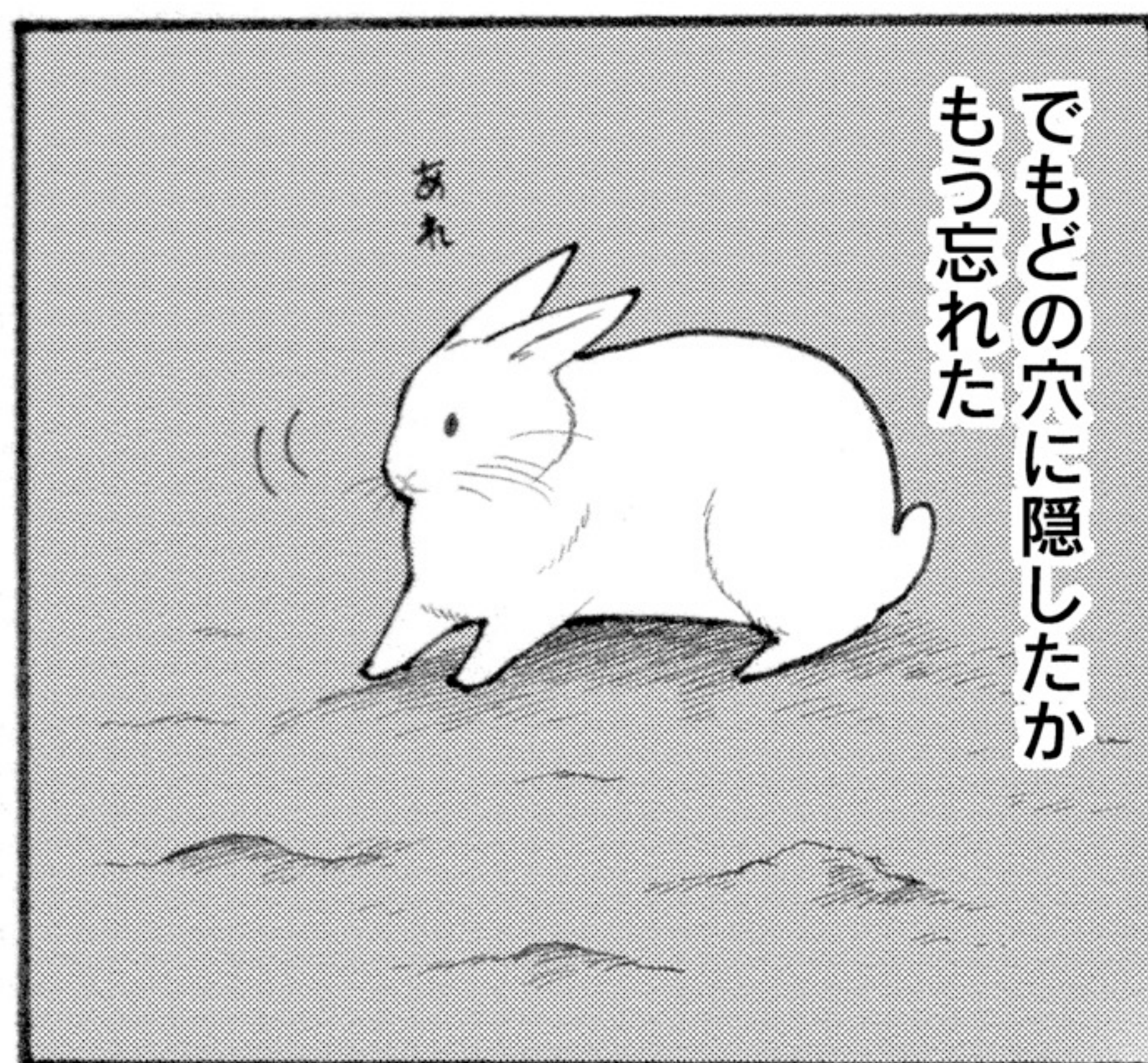
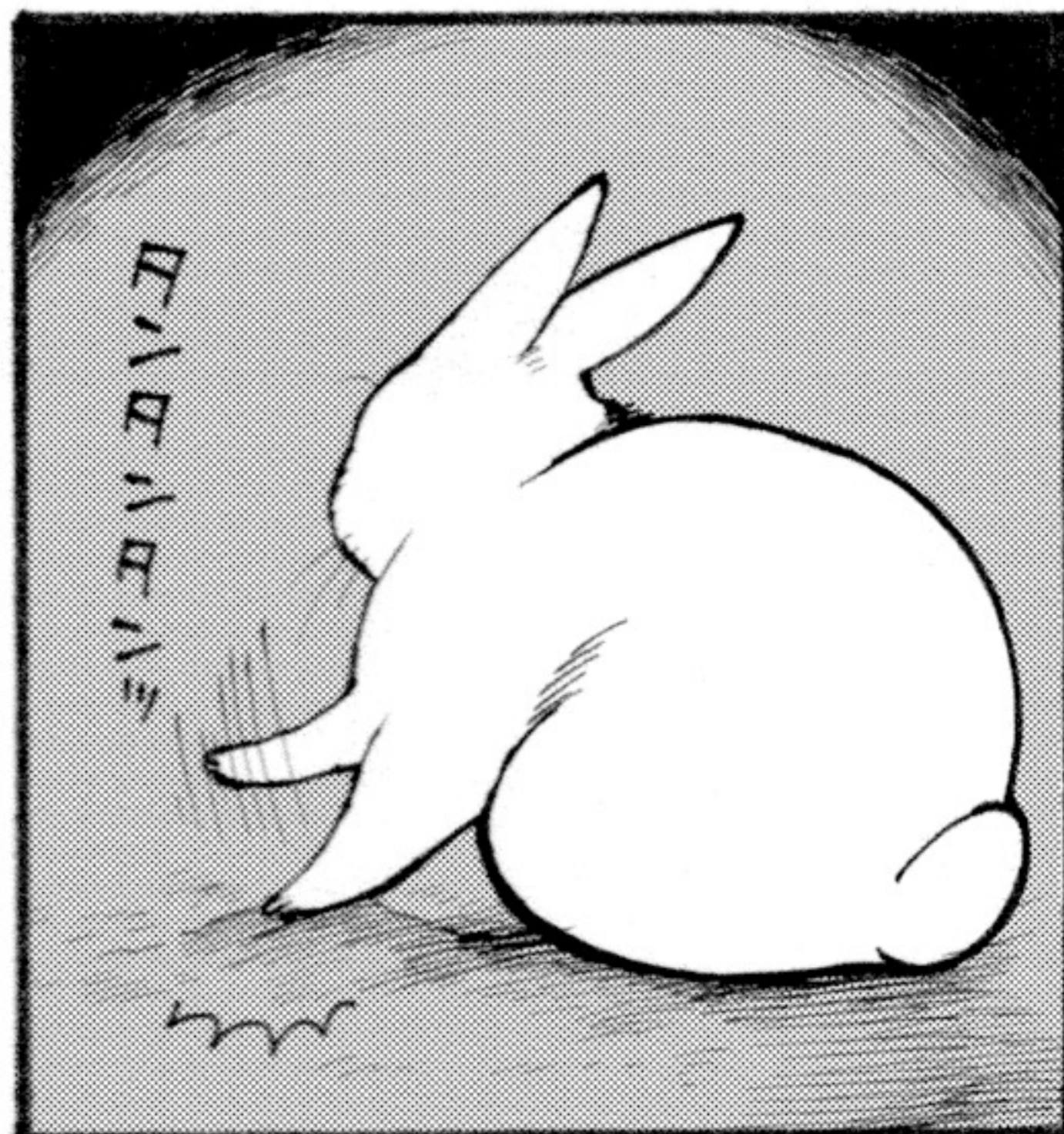
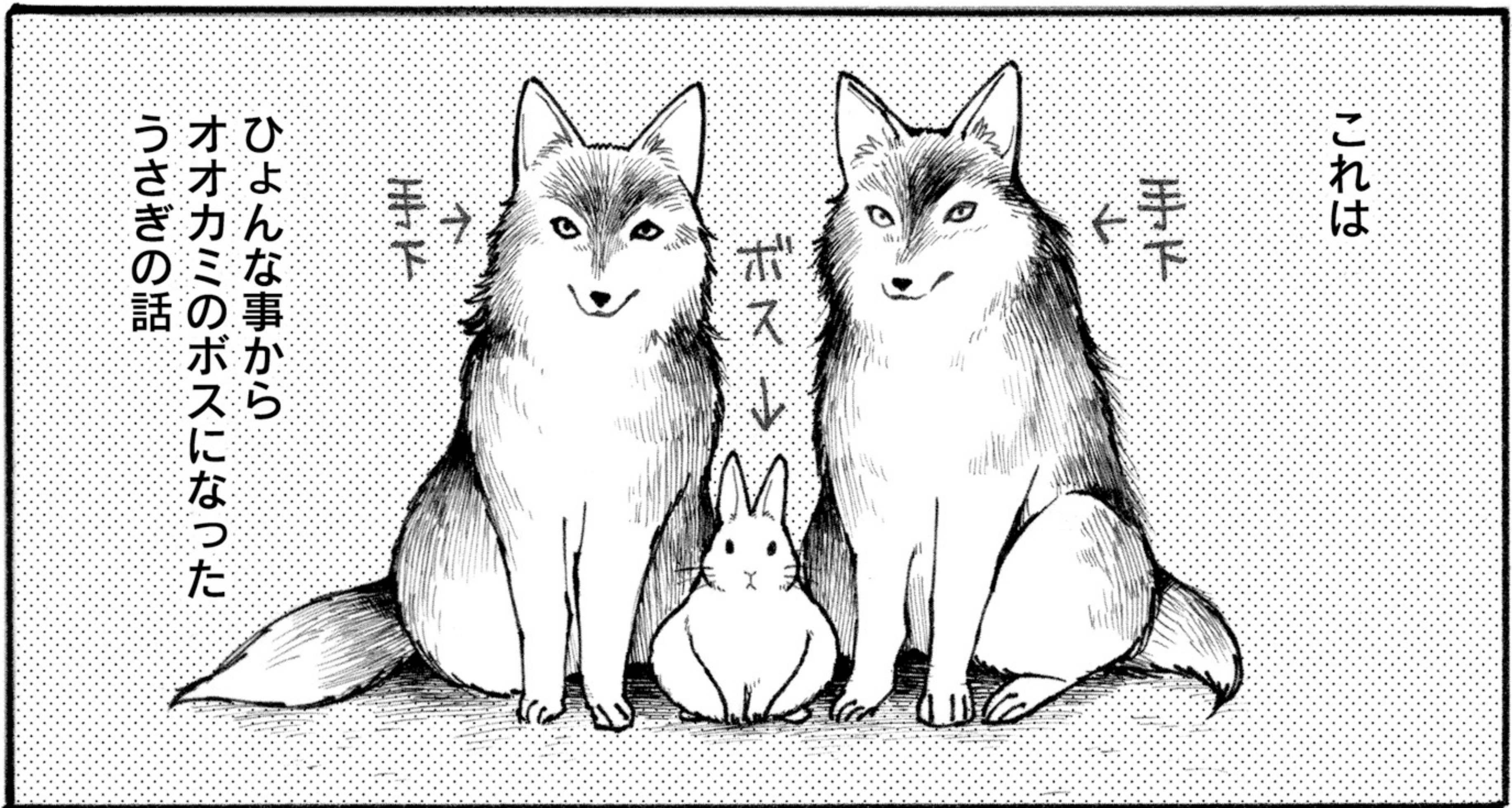
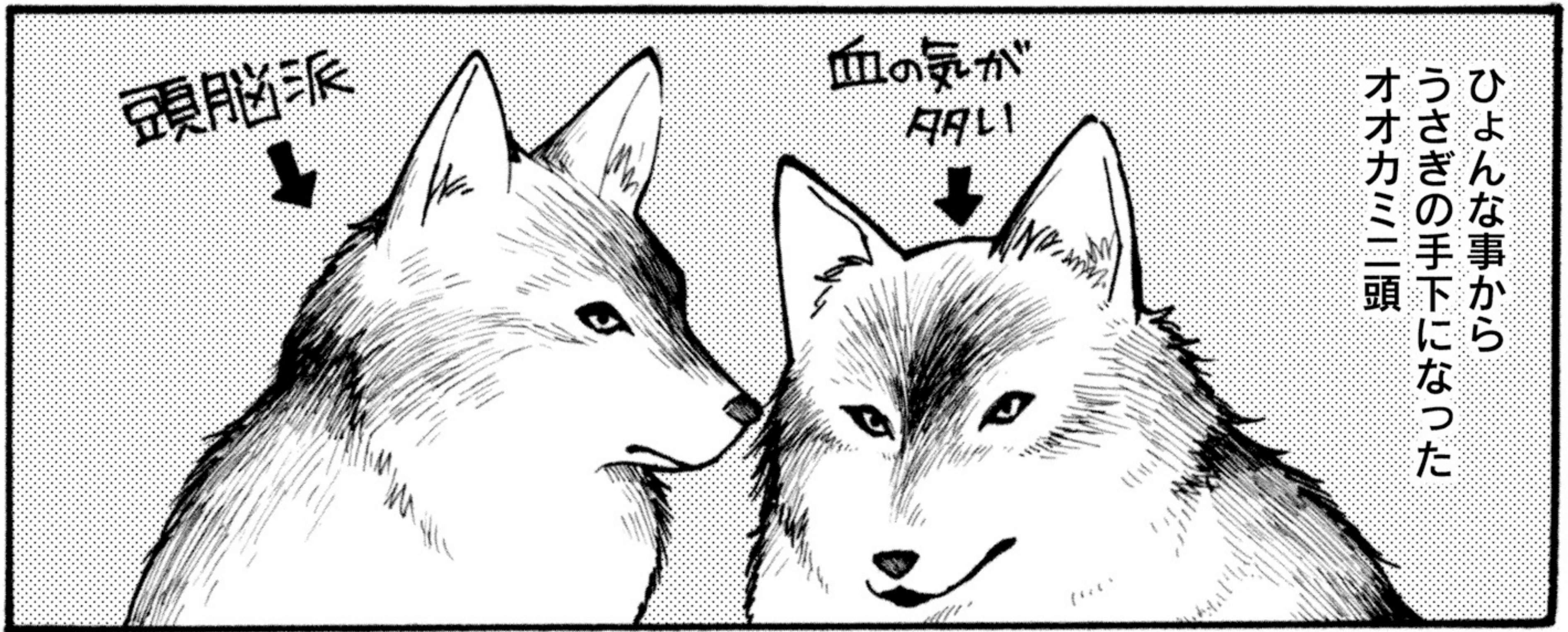
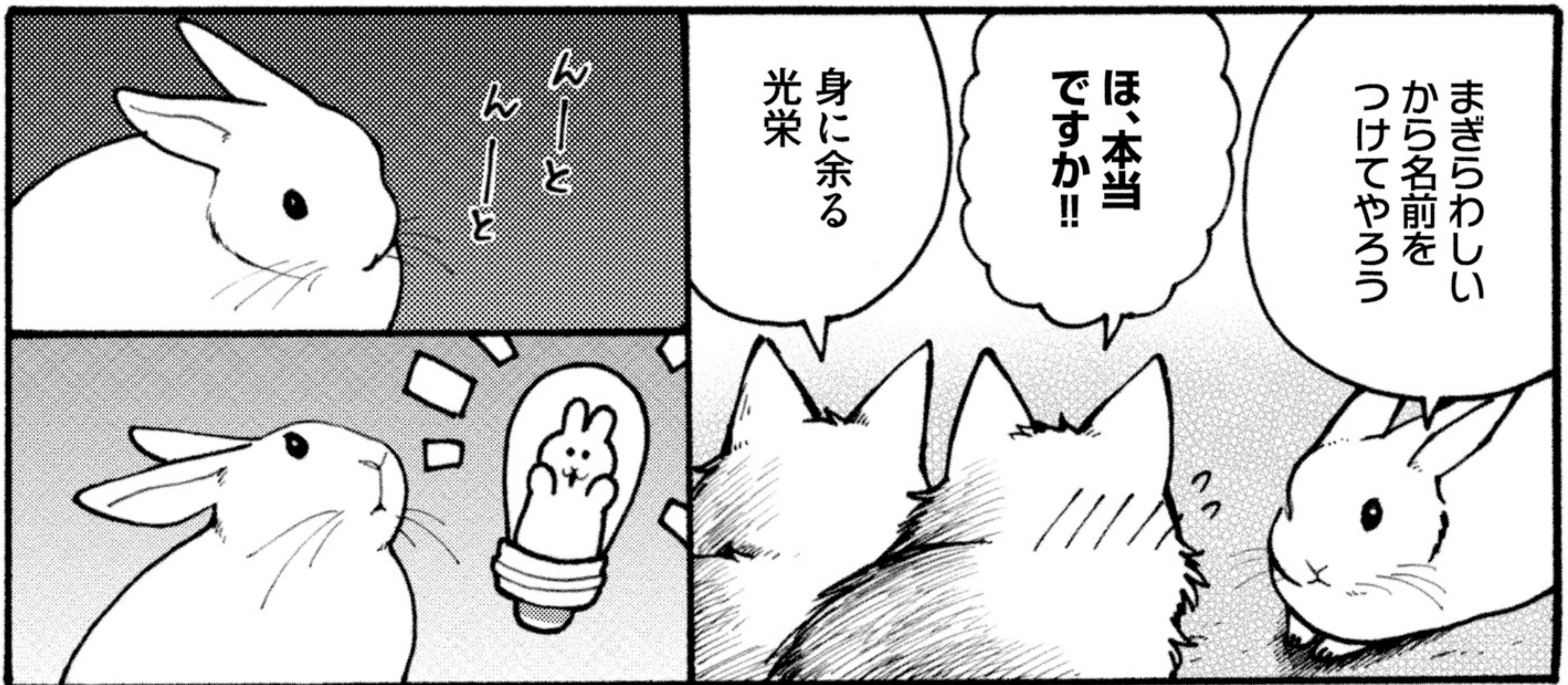


オオカミのボスはうさぎ





ひよんな事から
うさぎの手下になった
オオカミ二頭



頭脳派

血の気が多い

ひよんな事から
うさぎの手下になった
オオカミ二頭

まぎらわしい
から名前を
つけてやろう

ほ、本当
ですか!!

身に余る
光栄

んーと
んーと

はい...

バナナと...
それからコマツナ!

身に余る
光栄

それただの
ボスの好物
じゃ...



ボスになんて口
ききやがる！

このえ

チキヤ

チロ

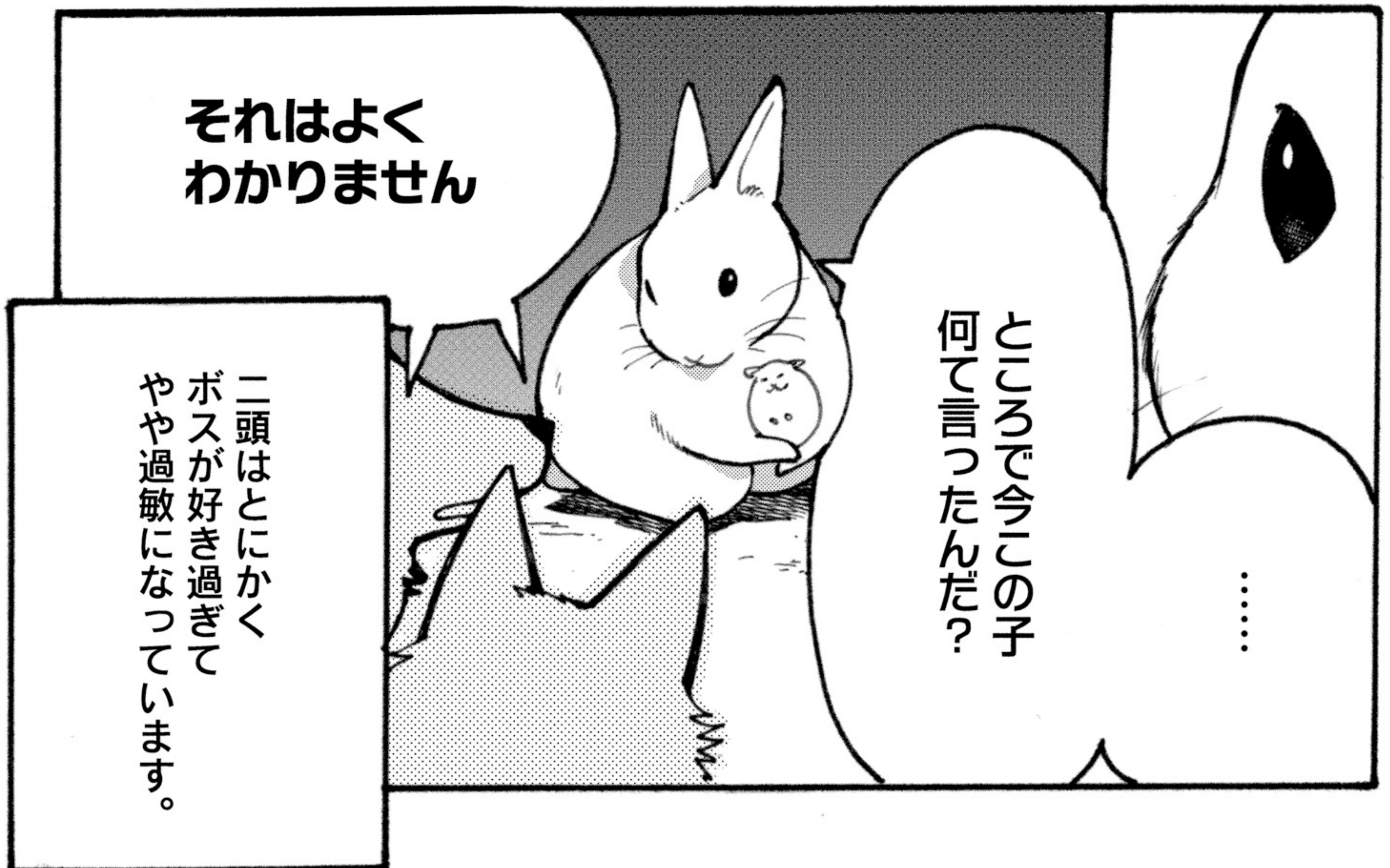
チロ



おちつけ
おまえたち

始末致しましょうか？

どうされますか…

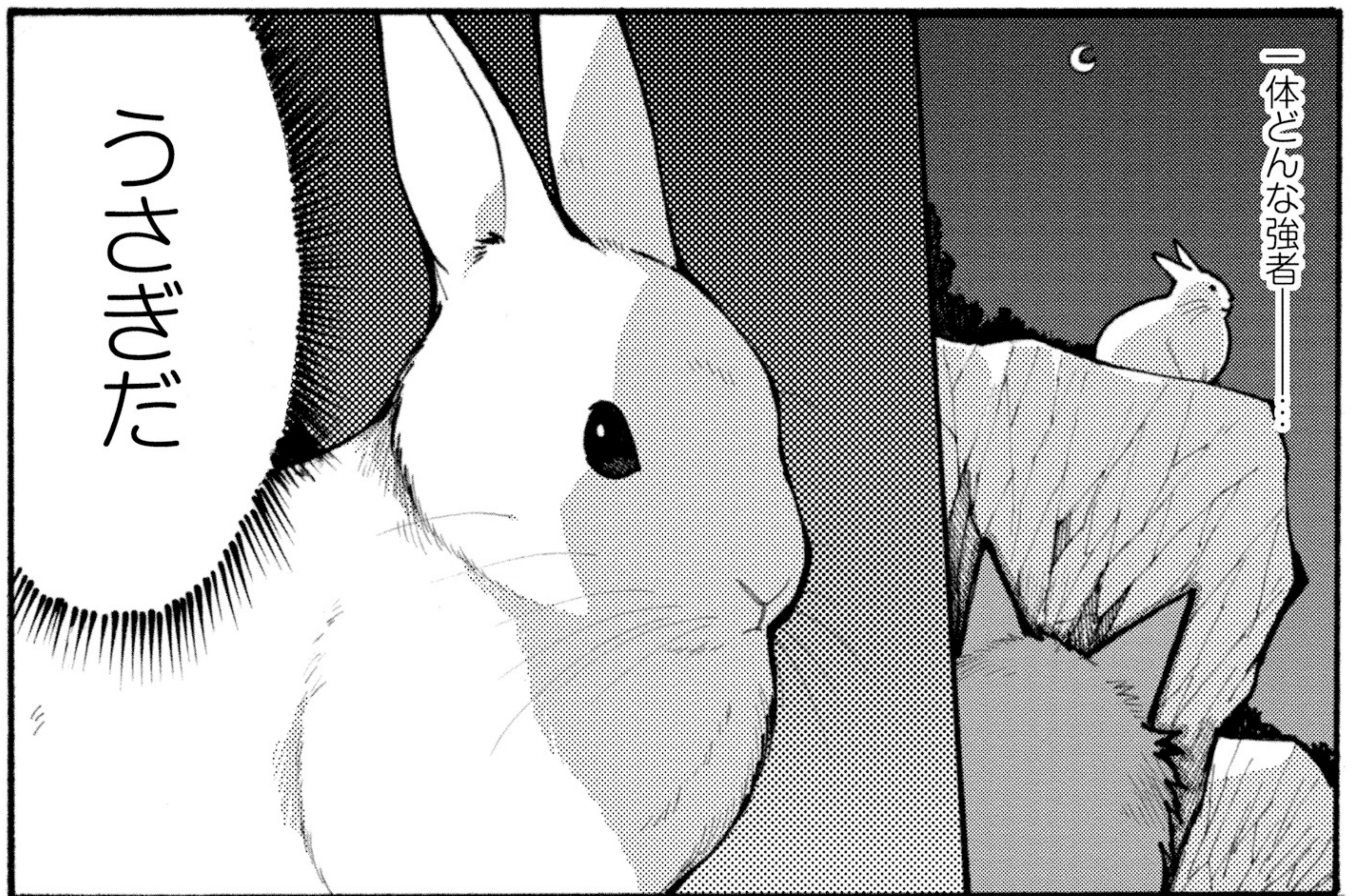
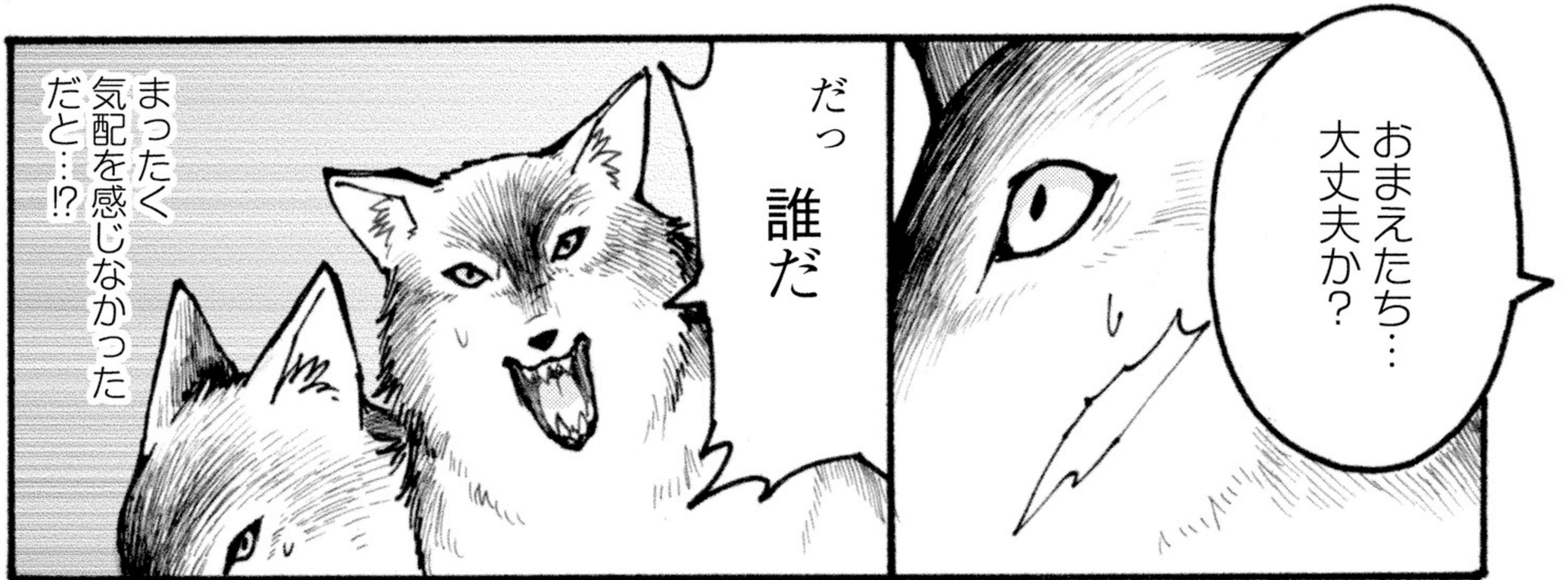


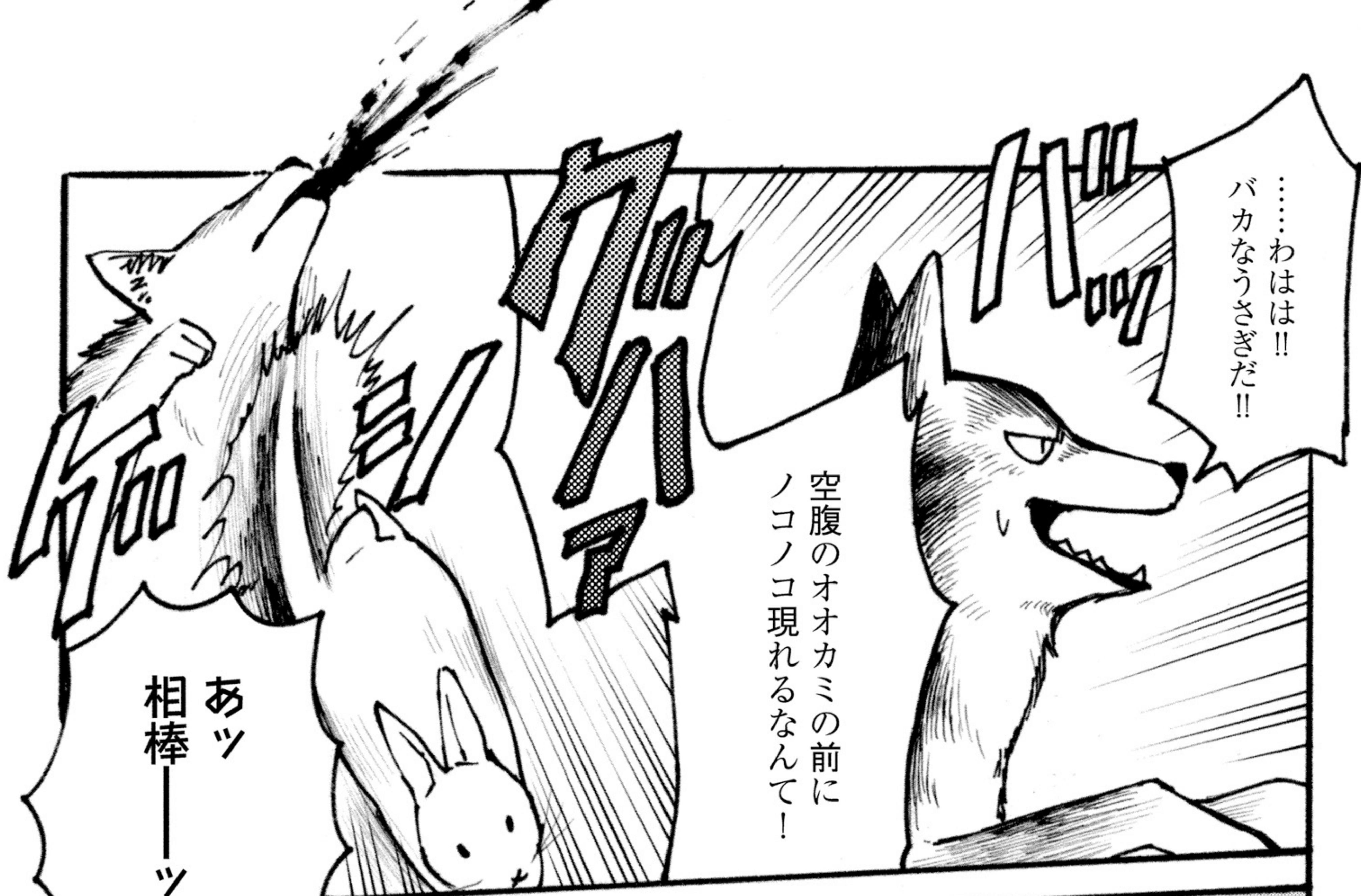
それはよく
わかりません

とじんで今の子
何て言ったんだ？

二頭はとにかく
ボスが好き過ぎて
やや過敏になっています。

...

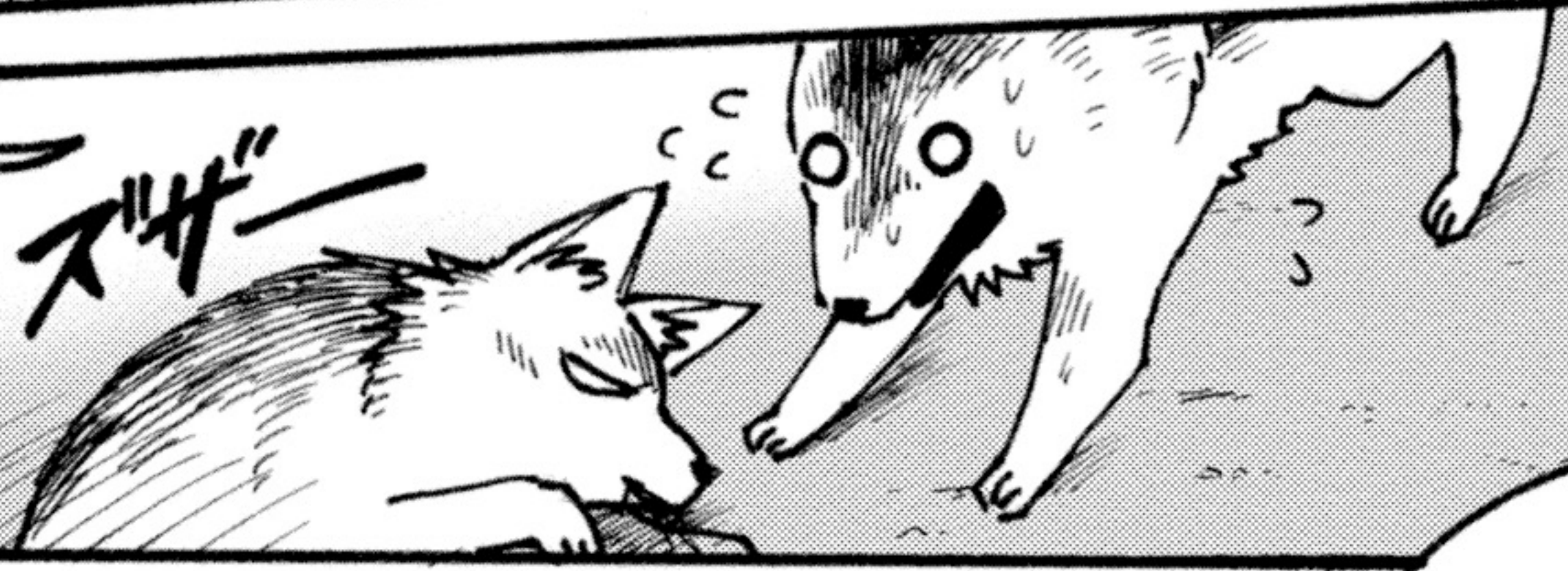




……わはは!!
バカなうさぎだ!!

空腹のオオカミの前に
ノコノコ現れるなんて!

あッ
相棒——ッ!!



ズザ



殺^やられる!!

や…

うさぎツクを
なめるな

あわれな
オオカミよ
……





お…おまえは一体
何者だ…!?

私たちを
どうする気だ!

おちつけ

私は脚一本で
おまえを倒せる

だが
そうしない。

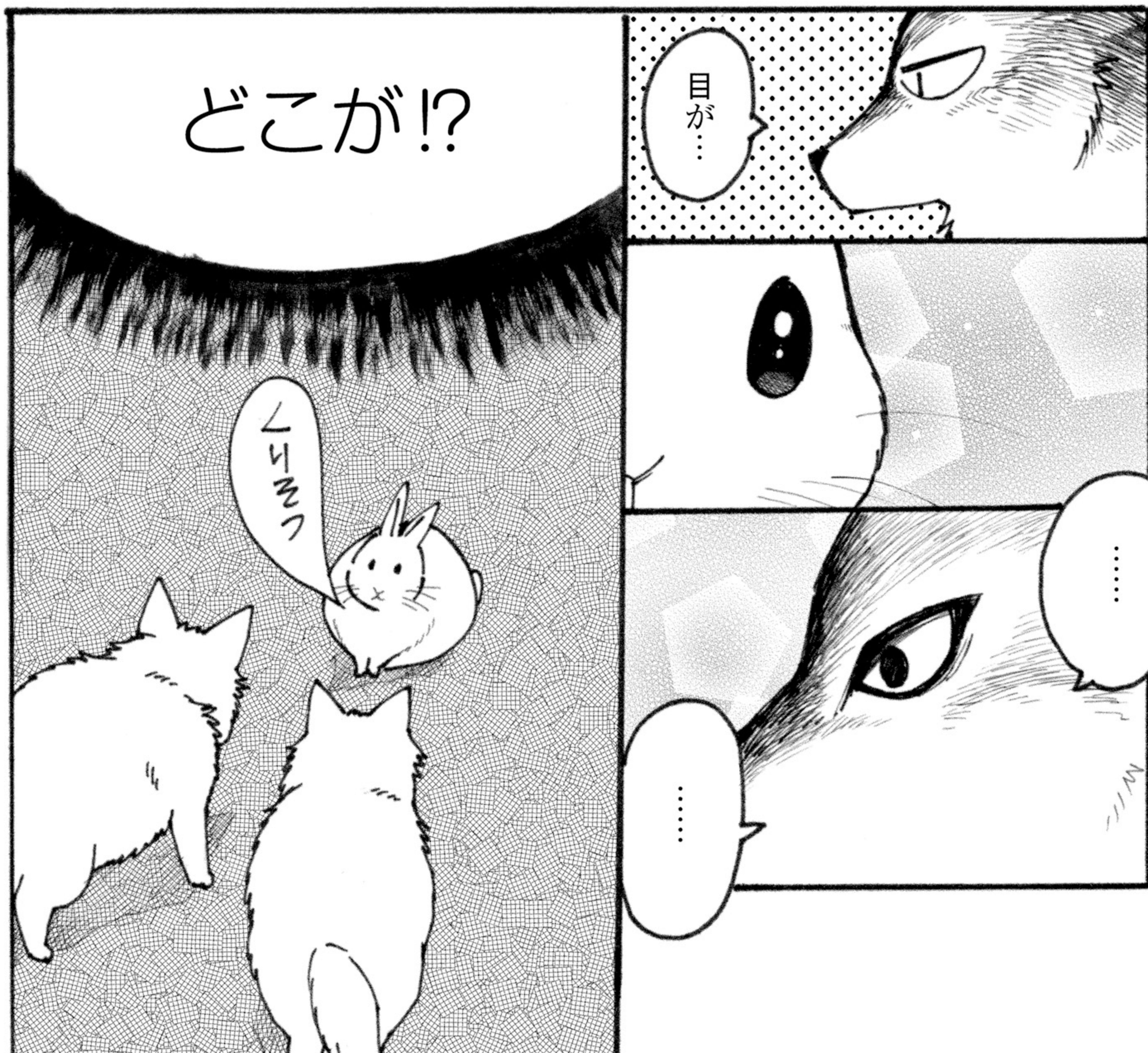


オ…オレたちを
助けようって
いうのか……?

何故!?

目……だよ。

目が私と
似ている。



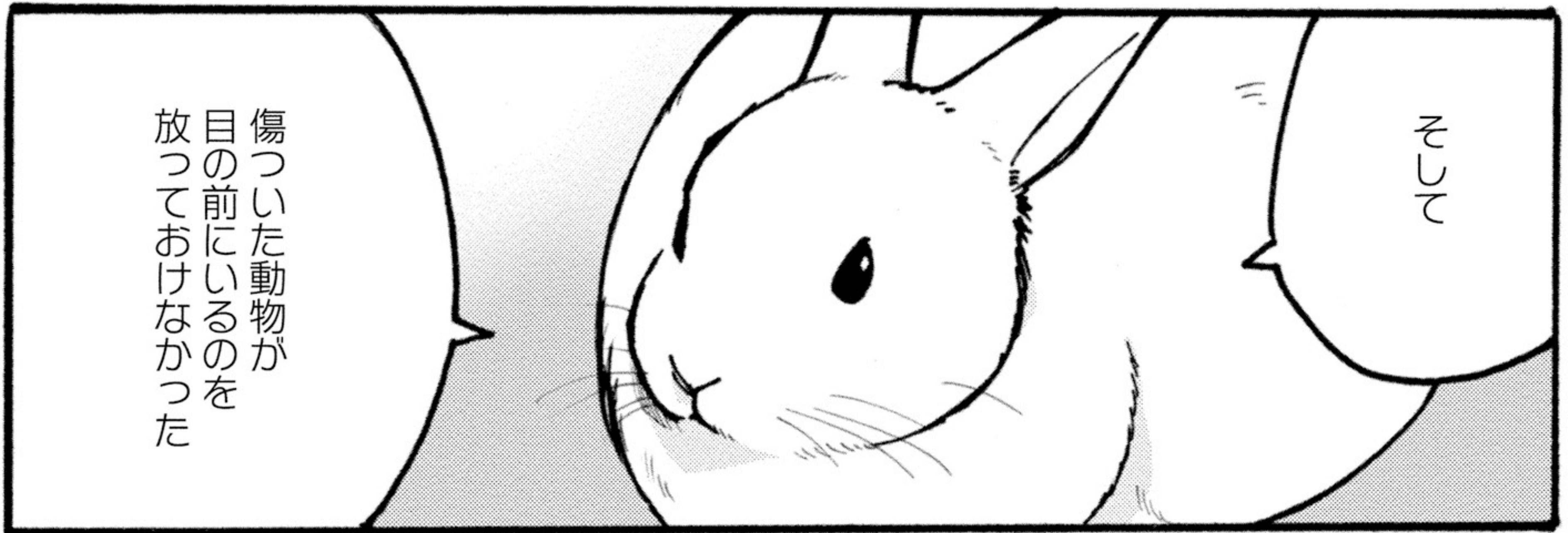
どこが!?

目が…

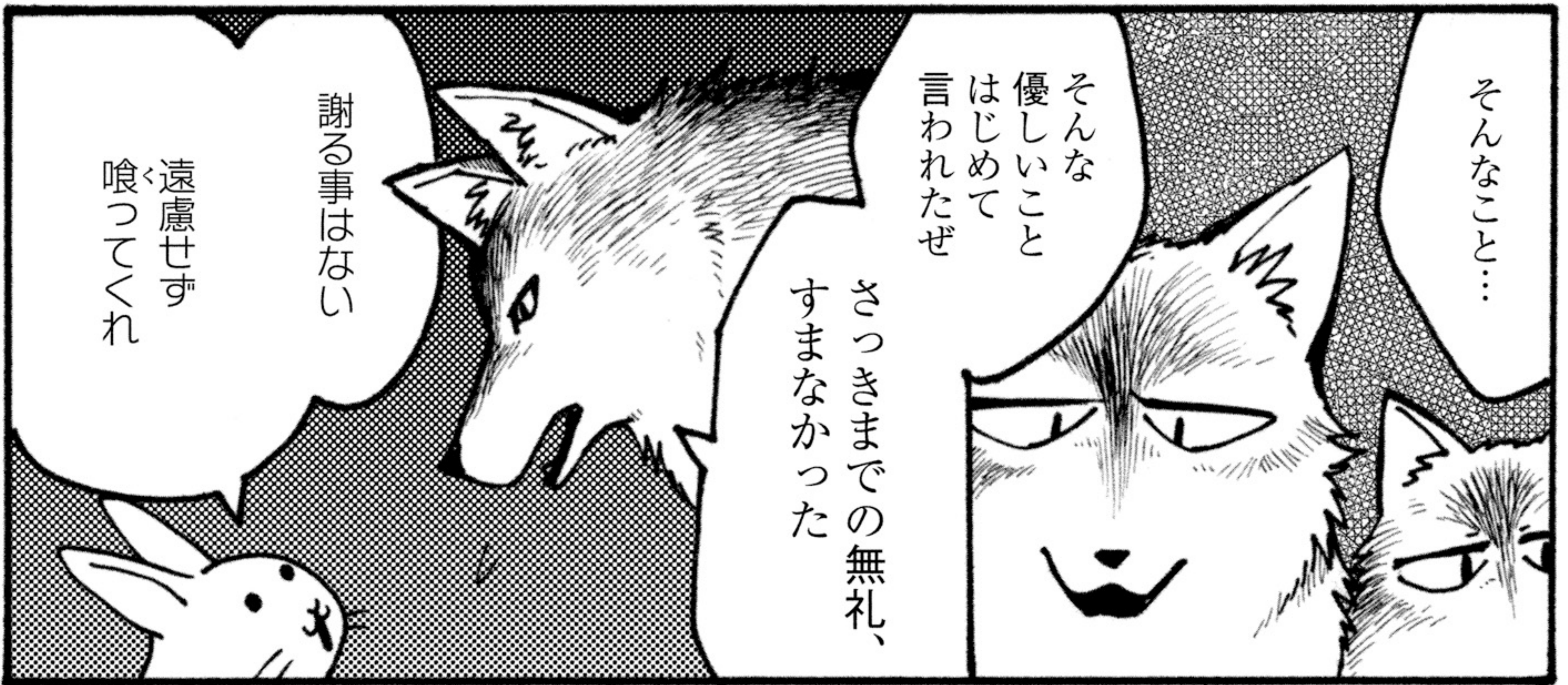
ムムム

……

……



傷ついた動物が
目の前にいるのを
放っておけなかった



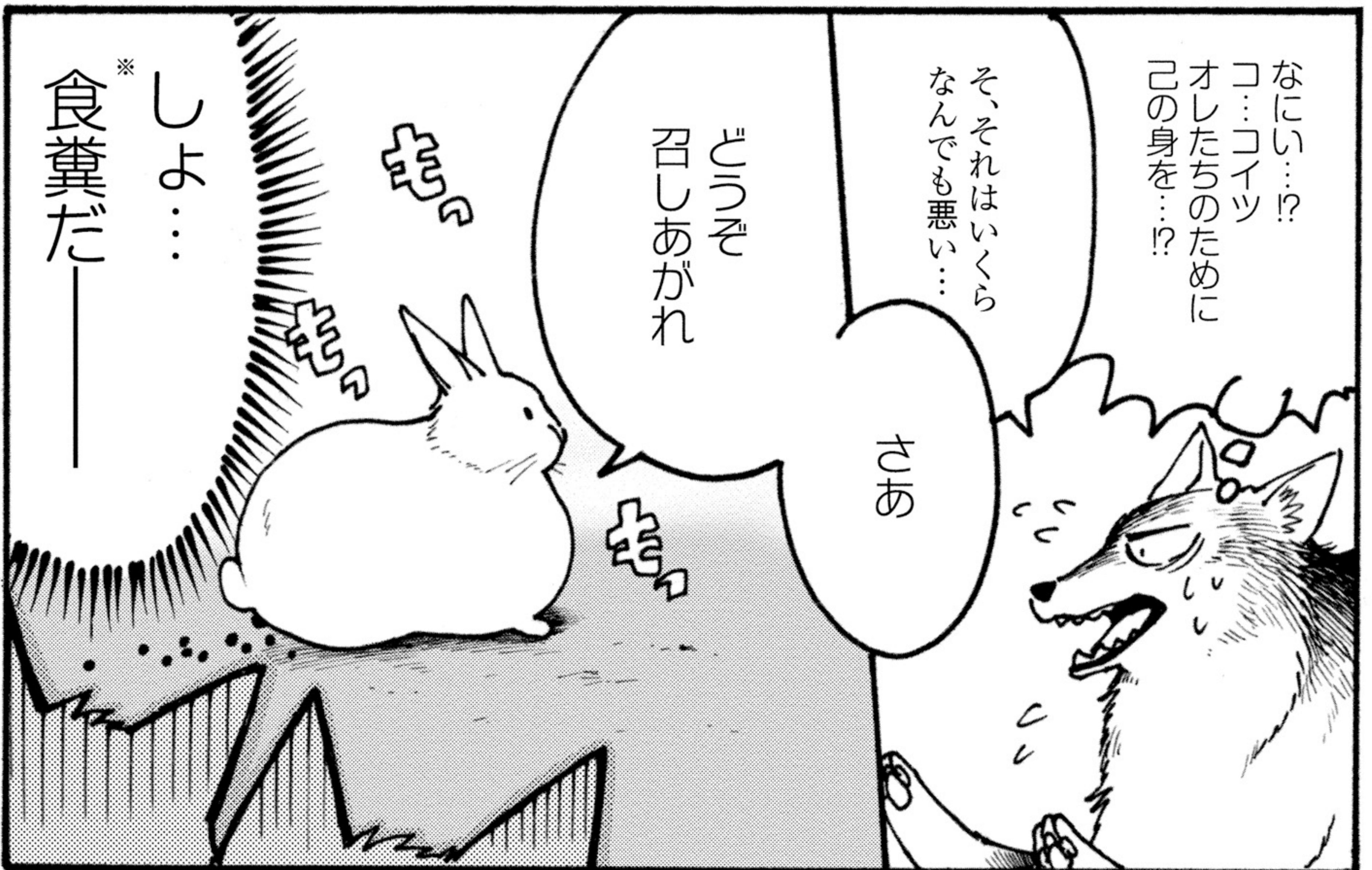
そんなこと...

そんな
優しいこと
はじめて
言われたぜ

さっきまでの無礼、
すまなかった

謝る事はない

遠慮せず
喰ってくれ



なに...!?
コ:コイツ
オしたちのために
己の身を...!?

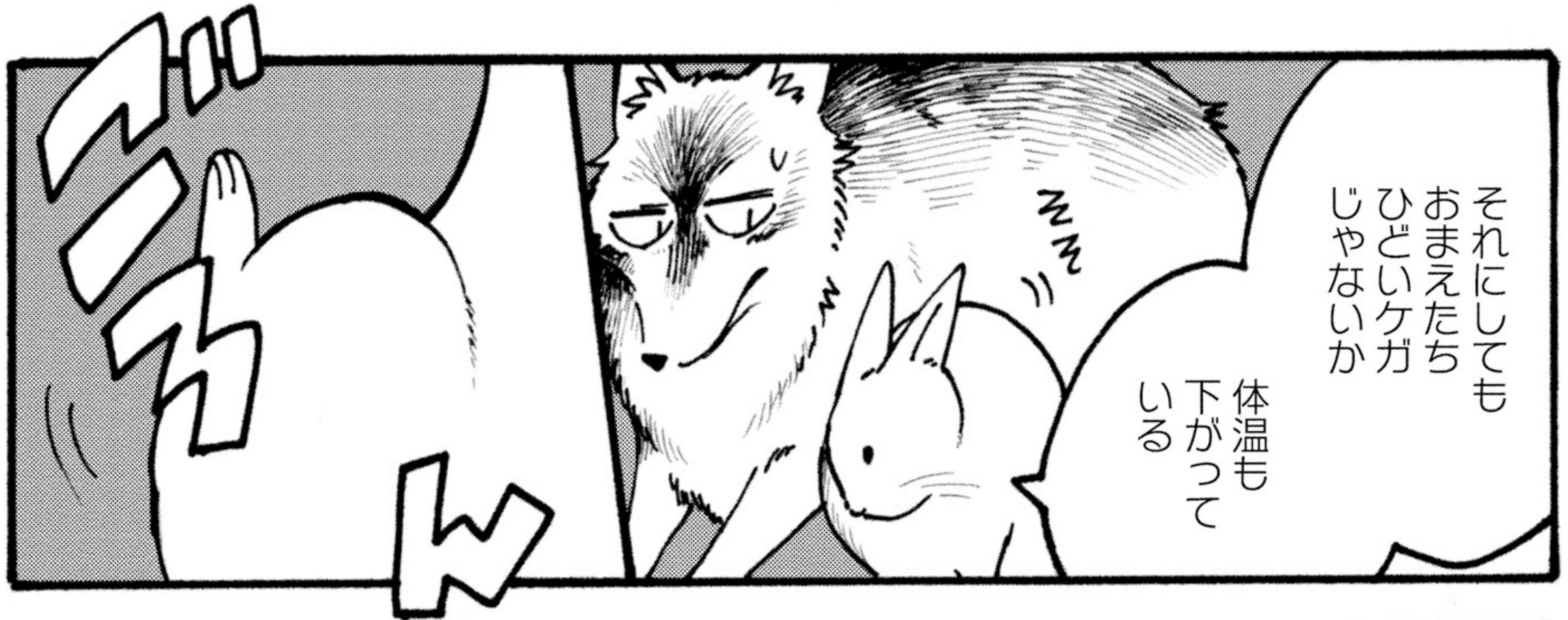
そ、それはいくら
なんでも悪い...

ちめ

ごじぞで
召しあがれ

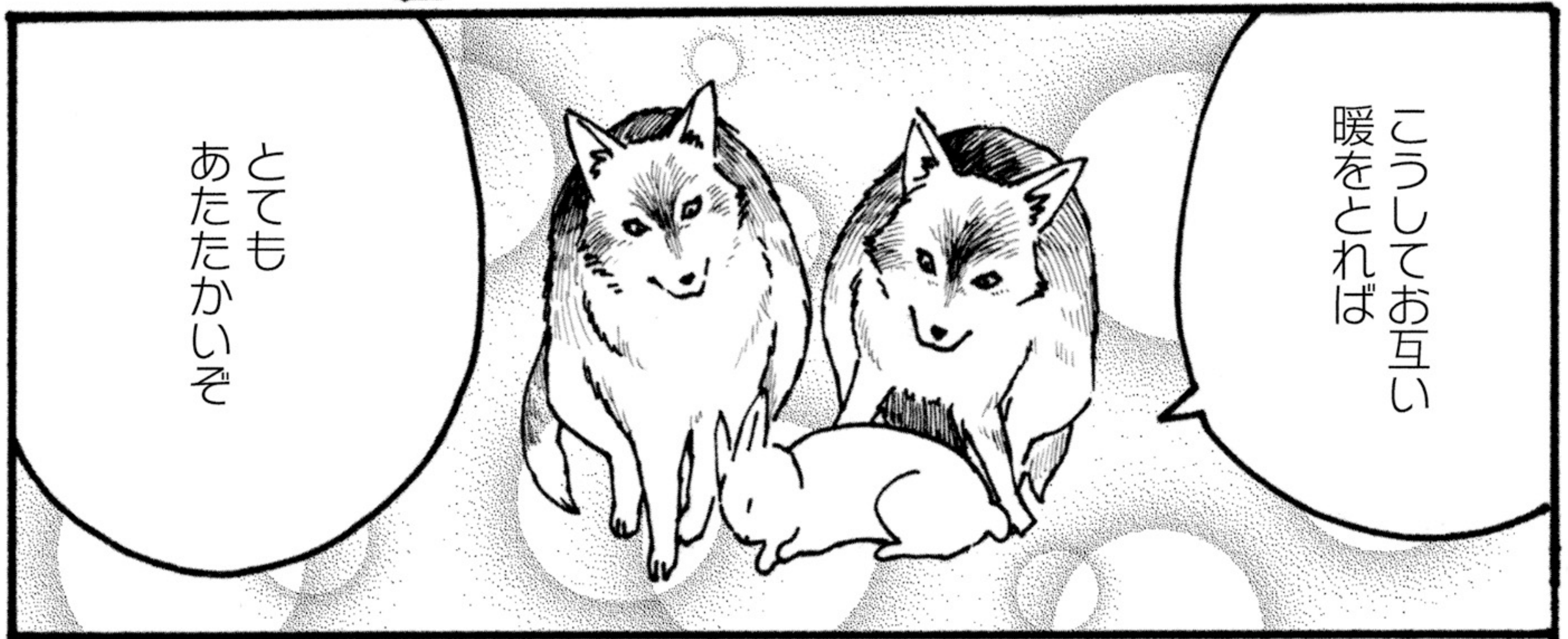
しよ...
食糞だ

※うさぎには自分の糞を食べる習慣があります



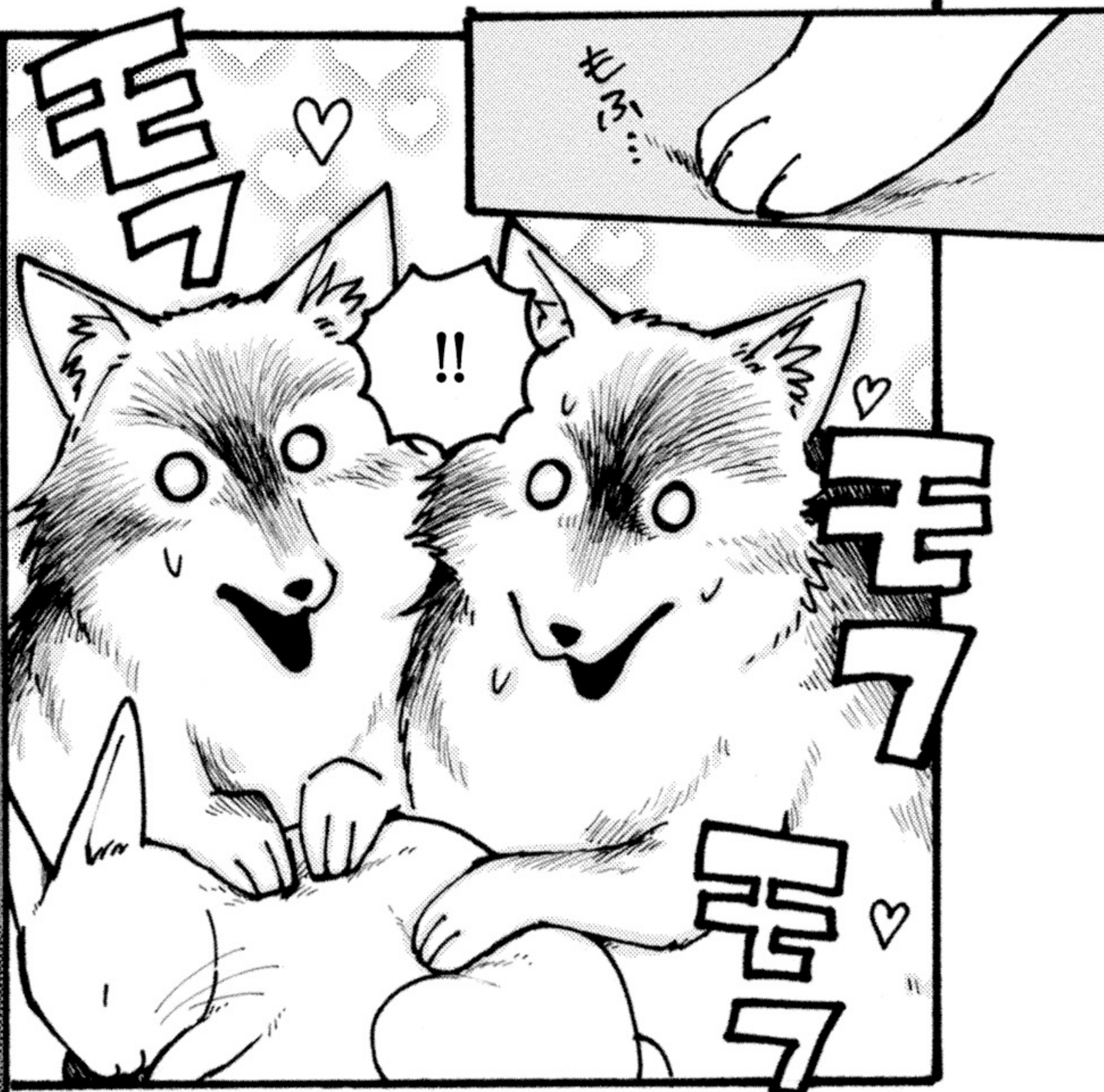
それにしても
おまえたち
ひどいケガ
じゃないか

体温も
下がって
いる



こうしてお互い
暖をとれば

とても
あたたかいぞ



おま...

群れから追われ
ボロボロに
なっていた
三頭のオオカミは

こうして二羽の
うさぎに
心をうばわれた。

一生ついて
いきます
ボス：

すびー
ZZZ

回想おわり